

人間発達学部
IKEDA Osamu
PROFILE
職名
人間発達学部 児童教育学科准教授
学歴
東京学芸大学大学院国語教育講座修了（2004）
学位
修士（教育学）（東京学芸大学、2004）
所属学会
全国大学国語学会、日本国語教育学会
専門分野
教育方法学、国語教育学、特別活動論

池田 修

いけだ おさむ

研究課題1 ●実技としての国語科教育

研究課題2 ●学級担任論

研究課題3 ●教師教育

業 績

【著書】

『中学校国語科ディベート授業入門』／学事出版、1995年8月、単著。

『中学校学級担任のためのファックス資料集』／「親の権威 子どもの考え」「中学生青春度チェック」「忘れ物発生のひみつ」「七味五悦三会」「朝の連絡シート」「私は知っている 校内破損か所の研究」「3年2学期1回目進路相談カード」、民衆社、1998年4月、共著。

『中学校学級担任 アイデアブック』／「楽しい学級をつくる」「掲示」「掃除当番」「交わりの力を育てる」「学習運動をすすめる」「忘れ物を減らす」「流行への指導」、たんぼぼ社、2001年4月、共著。

『学校行事・部活動で楽しむ ディベート実践ガイド』／「コーチングのポイントとコツー顧問としてディベートをどう習熟させるか」、学事出版、2001年7月、共著。

『お笑いに学ぶ教育技術 教室をなごませるアイデア集』／学事出版、2001年11月、共著。

『すぐ使える・すぐ役立つ 中学校 コピー資料集』／「本書の使い方」「友だち」「アイデンティティ」「遊び」、ひまわり社、2003年7月、共著。

『どの子も伸びる 中学校どう指導する問題をかかえた子100事例』／ひまわり社、2003年8月、共著。

『中学／高校 はじめてのディベート授業 教科書を活用したディベート・シナリオ集』／「〇〇鉄道は優先席をなくすべきである」「〇〇中学校は、テレビ視聴を週に3日に限定すべきである」「ディベート授業運営のための教師用のシナリオ」、学事出版、2003年8月、共著。

『授業をぐーんと面白くする中学国語学習ゲーム集ー頭脳を活性化し授業に集中させるネタとコツ』／「1) 四字熟語でぼん」「2) たほいや」「3) J1百人一首」「4) 作文タイトルコンテスト」、学事出版、2004年12月、共著。

『こんな時どう言い返す ユーモアあふれる担任の言葉』／学事出版、2005年11月、単著。

『教師になるということ』／ひまわり社、2007年9月、単著。

『DVD版「句会をしよう」』『「たほいや」をやろう』／ジャパンライム、1997年、単著。

『中等教育におけるディベートの研究ー入門期の安定した指導法の開発ー』／大学図書出版、2008年3月、単著。

『シリーズ 明日の教室 全五巻 学級経営・基礎の基礎』／ぎょうせい、2009年8月、編著。

『NHK 伝える極意<2> 話す極意』／汐文社、2009年11月、監修。

『言語力を育てる授業づくり 中学校』「15分から始める「学習ゲーム」で言語力を鍛える」／図書文化社、2009年8月、共著。

【論文】

「授業『大人とは何か?』ー自己理解を深めるためにー」／東京都中学校進路指導研究会 研究集録 No.4、1992年3月、単著。

「教室だからこそ、座の文学を楽しもう」／『授業づくりネットワーク』No.134、1997年12月、単著。

「CMの分析ー商品のイメージの演出を探すー」／『授業づくりネットワーク』No.147、1998年5月、単著。

「『笑点』の『大喜利』からのスタート」／『授業づくりネットワーク』No.186、2001年2月、単著。

「コミュニケーションを重視した言語事項の学習ー学習ゲーム『対義語でポン』を通じて教え合い学習を育むー」／文部省委嘱研究「教育方法の改善に関する調査研究」1999年10月～2001年3月、2001年3月、単著。

「教材開発の道筋をたどる1～3 言語事項の学習『対義語でポン!』の開発 中学二年生の実践」／『月刊国語教育』No.249～251、2001年9月～11月、単著。

「放牧指導で決勝に進む」／『第6回 ディベート甲子園 中学/高校決勝戦・全記録』、2001年11月、単著。

「保護者への説明・こんなとき、どう説明しますか」／『授業づくりネットワーク』No.211、2003年2月、共著。

「移動教室の改革ー分宿の試みとインターネット無料掲示板を活用した事前学習ー」／『授業づくりネットワーク』No.219、2003年10月、単著。

「生徒に『あの時』を育てることから始めよう」／『心を育てる学級経営』、2003年12月、単著。

「『ほめる』を活かす生徒指導の考察ー家本芳郎の『子どもの心にひびくほめ方・叱り方』を中心にー」／『学芸国語国文学』2004.3、2004年3月、単著。

「漢字ウォーリーを捜せーコピー&ペーストを活用して、漢字学習教材を作らせようー」／『NEW教育とコンピュータ』9月号、2004年8月、単著。

「教師の嘘が許されるとき」／『児童心理』金子書房、2009年8月、単著。

「学校でなければできない授業ー小西正雄氏の定義から導かれた実践を通して考えるー」／『教育研究』不味堂出版、2009年2月、単著。

「『詩』の指導の課題ー言葉を「こぼす」ための工夫ー」／『国語教育』8月臨時増刊号、明治図書、単著。

「おしゃべり、私語をどう授業に発展させるか」／『児童心理』2010年10月、単著。

【国内学会発表】

「中等教育におけるディベートの研究ー入門期の安定した指導法の開発ー」／全国大学国語学会106回大会、千葉大学、2004年5月、単独。

「ワークショップ形式による、教師の統率力向上プログラムの可能性」／日本カリキュラム学会第19回大会、鳴門教育大学、2008年7月、共同。

「統制行動を考える新たな視点としての『フォーカス』ー教師の統制行動に関する質問紙調査結果からー」／日本学校教育学会第25回大会、東京学芸大学、2010年7月、共同。

【講演】

「学校教育における日本ディベート教育の現状と将来」／第1回議論学国際学術会議、日本ディベート協会、東海大学教育開発研究所主催、国立オリンピック記念青少年総合センター、2000年8月、共同。

「教師、子どもを育てる仕事」／近江八幡市教育委員会講演会、2009年1月。

「授業づくり・学級づくり・社会につながる学力とは」／東近江市教育委員会夏季研修講座講演会、2009年7月。

「国語科を実技教科にしたい」／寝屋川教育フォーラム2009 パネリスト、コーディネーター、2009年8月。

【TV出演等】

「わくわく授業 技（わざ）をみがけば作文が書ける!」／NHK教育、2004年7月22日。

「わくわく授業 ディベートで伸ばそう!“話す力”“聞く力”」／NHK教育、2004年7月29日。

「伝える極意」／NHK教育、2008年～2009年、4回。

「テストの花道」／NHK教育、2010年～、番組制作委員。